

NEWS RELEASE

2023 年 12 月 19 日

各位

みずほリース株式会社

「GZERO サミットジャパン 2023」への参加

2023 年 12 月 5 日（火）にユーラシアグループ様主催の「GZERO サミットジャパン 2023」に、弊社 CEO 中村がパネリストとして登壇しました。

～GZERO サミットジャパン 2023～

主催のユーラシアグループは世界最大の政治リスク専門コンサルティング会社として知られ、毎年 1 月に発表するその年の世界の 10 大リスクは有名。

米国、日本、そして世界の間的重要な地政学的関係から生じるチャンスと課題を議論しました。

政治、貿易、技術革新、安全保障、エネルギー、環境などに焦点をあて、既存の枠にとらわれない議論を行うことで、リーダーの皆様により良い進路を見出していいただくことを目指しています。

<パネルディスカッション> ※詳細は公式サイト[<こちら>](#)をご確認ください

アジェンダ：「アジアの企業や政府は、どうすれば気候変動との闘いをリードできるか？」

パネルディスカッションでは、サステナビリティ経営の推進を行っている弊社の「高度循環型社会」「脱炭素社会」の実現に向けたサーキュラーエコノミーの取り組みや挑戦について話をしました。



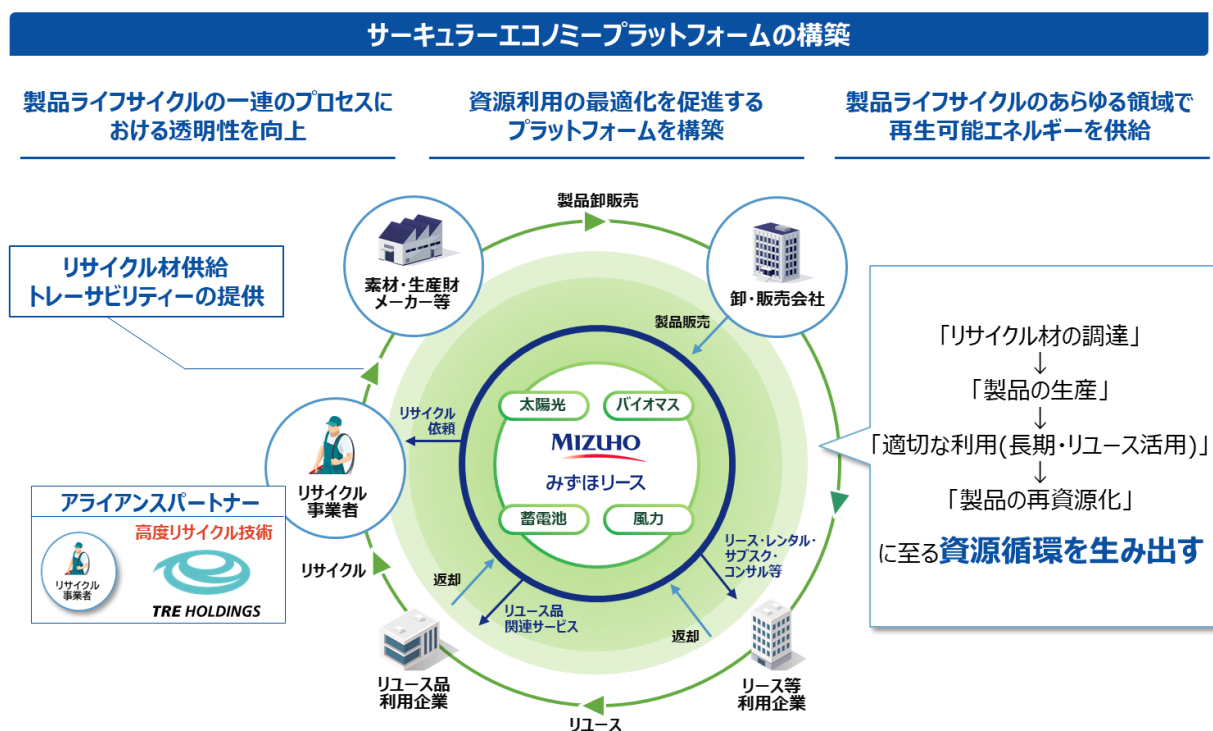
<パネルディスカッション写真>

当社は、「サステナブルな社会のクリエイター」をビジョンとして掲げ、「脱炭素社会実現への貢献」、「循環型経済の牽引」を重要な社会課題（マテリアリティ）として特定しています。2023 年度には、サーキュラー・ソサイエティ・プラットフォーム本部を設置し、「中期経営計画 2025」においても、サーキュラーエコノミーにおける取り組みに注力して事業を進めております。

製品やサービスの利用を希望する企業に対して、各々のニーズに合わせた形で「利用（コト売り）」を提供することが出来る XaaS ビジネスや、それに付帯し、製品を「回収」する仕組み作り、また、アライアンス先であるリサイクル企業との連携による廃棄物由来での選別されたリサイクル材の提供等、動静脈企業の連携によるサーキュラーエコノミープラットフォームの構築を将来のビジョンが共有できる企業と共創すべく強く推進しております。

また、製品使用開始段階から廃棄・解体され部品や素材に至るまでの製品ライフサイクルを一貫して捉えることで、素材・生産財メーカー等に対する「トレーサビリティデータの提供」や「再生可能エネルギー供給による脱炭素化」まで多様な取り組みにより、「高度循環型社会」「脱炭素社会」の実現を目指しております。

<当社が目指すサーキュラーエコノミーの姿>



【お問い合わせ先】

みずほリース株式会社 経営企画部

〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目2番6号

TEL 03-5253-6540

以上